



大戸小マスコットすぎっぴー
大戸小だより

URL:<http://oto-e.saitama-city.ed.jp/>

開校149年 学校教育目標 ○かしこく ○やさしく ○たくましく



令和3年8月26日
学校だより8・9月号
さいたま市立大戸小学校
831-3796
明治6年開校

「夏休みに学んだことを2学期にいかそう！」

校長 長島 クミ子

2学期が始まりました。夏休みはいろいろなことを見たり、体験したりとそれぞれの36日間だったと思います。この夏休みに学んだことや身についたことなどを2学期にいかし、さらなる成長を期待しています。

さて、今年の夏休みの前半は、オリンピック選手のみなさんの素晴らしい活躍^{かつやく}を身近に感じ、多くの感動^{かんどう}を得ることができました。水泳で2冠をとった大橋選手は、「自分の積み重ねに、周りのサポートがあり、調整^{ちようせい}がうまくはまった」と、自分自身の努力^{どりよく}の積み重ねと支えていただいた人への感謝^{かんしゃ}の気持ちが伝わるコメントでした。また、ソフトボールの上野選手の「あきらめなければ夢はかなう」という13年間待ち続け、ここにどりつくまでの苦労と努力が伝わるコメントでした。「小学生のころ、夢だったことが目標^{かこうせい}に変わり、今の自分がある」と語る選手もいました。みなさんの可能性^{かのうせい}は無^む限^{げん}大^{だい}です。この夏の感動を胸に夢の実現にむけて努力を続けていきましよう。自分の力の限界^{げんかいは}に挑戦する選手たちから、多くのことを学ぶことができた大会でした。パラリンピック選手の皆さんにもエールを送りましよう。

夏休みの後半は、毎日のように大雨による各地の災害^{さいがい}のニュースが続きました。大雨災害により被災^{ひさい}された皆様並びにご家族の皆様^{みま}に心よりお見舞^{みま}いを申し上げます。これまでにない雨の量や土砂災害^{どしやさいがい}等が予想され特別警報^{とくべつけいほう}が出され「命を守る行動を」と繰り返し流れてきました。コロナ禍^{かんなせんかくだい}の感染拡大も災害といわれている中、さらに自然災害が起^おこり、私たち自身の危機管理^{ききかんり}能力^{のうりよく}が問われています。日頃からの備え^{そな}、そして、ハザードマップの確^{かく}認^{にん}、避難経路^{ひなんけいろ}、早めの避難^{ひなん}など、災害時の想定^{さいがいは}をし、被害^{ひがい}を最小限にするために何をしたらよいかを家族で考え、話し合^かい、準備^{さいしやうげん}をしておくことが大切です。また、地域の人々の互いの声^{こゑ}がけもとても大切です。「自助・共助」の意識^{いしき}で日頃から防災^{ひごろ}に取り組^{たっせいもくひやう}みましよう。また、2030年までの達成目標^{たっせいもくひやう}として、「13気候変動^{きこうへんどう}に具体的な対策^{きこうへんどう}を」とSDGsにかかげられています。この気候変動のスピードを弱めるために私たちはどのような行動^{こうどう}をしたらよいか考え、実践^{じっせん}していきましよう。

最後に、埼玉県にも緊急事態宣言^{きんきゅうじたいせんげん}が出され、8月19日には新規感染者^{しんきかんせんしゃ}が2000人を超えました。徹底した感染拡大防止対策^{しんきかんせんしや}が必要な状況です。手指消毒^{しやうどく}・マスクの着用、3密をさけることを行い、大声を出さずに静かな生活^{しやうどく}をお願いします。ご家庭でもご協力^{きやうりき}をお願いいたします。

保護者・地域の皆様、2学期も登下校の見守り等、コロナ禍における教育活動^{きやうりき}へのご協力をよろしくお願いいたします。